

原町第三小学校便り

令和5年度 第1号（4月号）

文責：原町第三小学校長 林 典行

あかるく!! なかよく!! たのしく!!

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。校庭には春の草花が美しい彩りをみせております。令和5年度は全校児童398名でスタートしました。新型コロナウイルスも5月8日から5類へ移行します。これまで数年続いていた非常時から、やっと通常の学校生活を取り戻すことができそうで、内心ほっとしているところです。

さて、始業式では、「あかるく」「なかよく」「たのしく」、この3つのことばを常に頭のなかに入れて生活していきましょと子どもたちに話しました。ただ、そのことばの示すところは、「自分が」ではなくて、「まわりが」あかるく、「みんなが」なかよく、「相手」がたのしくなるように意識することが何よりも大切であることを付け加えました。

変化の激しい、ますますグローバル化された未来社会に生きる子どもたちには、単に知識を吸収するだけにとどまらず、他人任せにしないで自分で考え、よりよい方法や対応を自分で判断し、わかりやすくプレゼンすることのできる能力を育成しなければならないと言われております。学校教育も、そのような社会の要請に応じた内容に軸足が移るのは確かなことです。

このような能力は、ChatGPT の出現などが暗示するように、ひょっとするとAIの方に軍配のあがる世の中になるかも知れません。しかし、どのような世の中になるのであれ、よりよい社会生活を営むためには、人間本来の感情である「相手を気遣う気持ち」「思いやりの気持ち」がしっかり伴っていないと変わらないと思います。

原町第三小学校の子どもたちには、常に「他者意識」をもって生活してほしいという願いを、「あかるく」「なかよく」「たのしく」という短いことばに込めました。



入学式 ～ぴっかぴっかの1年生～



4月6日（木）64名の1年生を迎え、令和5年度入学式を挙行しました。どの子どももしっかりした姿勢で式に臨むことができ、すばらしかったです。

入学式から2週間が過ぎようとしています。疲れがだいぶたまっているかも知れません。「早寝」「早起き」「朝ご飯」をモットーに、体調管理には十分ご留意願います。

～ 自己紹介 ～

石神第二小学校より原町第三小学校へ着任しました校長の林典行です。住居は大木戸にありますが、上町と隣接しており学校まで1kmありません。趣味はウォーキングで近所を徘徊している姿を見かけるかも知れませんが、決して不審な行動ではありませんので驚かれないようご承知おきください。今年度私を含め17名の教職員が着任いたしました。引き続きご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。